

1 単元名 フラッグフットボール（ボール運動：ゴール型）

2 目 標

- 運動に進んで取り組み、励まし合って運動をしたり場や用具の安全を確かめたりしようとする。
(運動への関心・意欲・態度)
- 戦術のポイントに気付き、友達に伝え、自分の考えや友達の意見を取り入れ、課題解決の見通しをもち、試すことができる。
(運動についての思考・判断)
- ボールを正確に投げ、キャッチすることができ、フェイントをかけたり空いているスペースに走り込んだりすることができる。
(運動の技能)

3 指導に当たって（男子*人，女子*人，計*人）

フラッグフットボールは、アメリカンフットボールの面白さを誰もが楽しめるようにと考えられたものである。ボールを持って走ることができるため、同じゴール型のサッカーやバスケットボールなどよりも技術的に易しく、戦術的な動きや作戦を学習内容として設定しやすい教材である。そのため、仲間と関わり合いながらゲームを楽しくする工夫や、簡単なルールで楽しいゲームを作り上げることが重要な課題となってくる。

本学級は、男女がとても仲が良く穏やかな性格の児童が多い。男子はボール運動に興味・関心が高く、休み時間にはサッカーやキックベースで遊ぶ姿が多く見られる。女子は男子と比べると室内で過ごす割合が多く、ボール運動に苦手意識をもつ児童も数名おり、技術の習熟に大きな開きがある。平成*年度体力テストのソフトボール投げの結果を見ると、男子が県平均を上回り、女子が県平均を下回っている現状があり、女子の投能力の向上も課題として挙げられる。また、これまでの授業の観察から、興味・関心は高いが、運動技能を習得する中で児童自らが目標を設定し、そのための課題を選択し、練習内容を工夫決定する姿は少ない。さらに、仲間と関わり合う活動を通して、試行錯誤しながら課題を解決していくことを苦手としている。これらの実態から、児童が自らの課題を明確にもち、仲間と関わり合いながら考え工夫し、運動の課題を解決することができるようにする指導が必要であると考えられる。

そこで、本単元では話し合い活動を充実したり、学習資料を活用したりして、仲間と関わり合う活動を工夫する。試しのゲームや練習から、自分の役割やチームの特徴を把握して、チームに合った課題を見いだすことができるようにする。また、話し合い活動を充実させ課題解決の意欲を高め、解決の方法が分かり、何度も試すことができるようにする。そして、学習の場やルールを工夫することで、児童が自ら考え工夫し、運動の課題を解決することができる力を育てていきたい。

4 単元の評価規準（学習活動に即した評価規準）

	運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能
学習活動に即した評価規準	① 励まし合ったり教え合ったりして、コミュニケーションをとりながら楽しく運動しようとしている。 ◎進んで ② ルールやマナーを守り公正な態度で運動に臨もうとしている。 ◎常に ③ 協力しながら安全に気を配り、運動しようとしている。 ◎常に	① 自分たちのチームに合った実行可能な作戦を立てている。 ◎意見を交換して ② 作戦を成功させるために必要な練習をしている。 ◎選んで工夫して ③ 自分や友達の考えを基に作戦を考えて、練習やゲームで試している。 ◎何度も	① 正しいフォームでスローイングができる。 ◎正確に ② 相手をかいたり、タッチダウンしたりすることができる。 ◎フェイントをかけて ③ チームの作戦に応じた仲間を生かすためのおとりの動きやブロックをすることができる。 ◎タイミングよく

◎は十分に満足できる状況

5 指導と評価計画（8時間扱い）

段落	時間	学習のねらいと活動	評価計画		
			関	思	技
はじめ	1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 運動の特性やねらい，計画，内容を理解する。 ○ 学習の方法や場を確認する。 <ol style="list-style-type: none"> 1 運動の特性やねらいを知る。 2 学習の進め方を知る。 3 チーム編成を確認する。 4 ルールを確認する。 5 試しのゲームをする。フラッグ取りゲーム 6 学習を振り返る。(学習カード) 7 整理運動，片付けをする。 	①		①
なか 1 × 3	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ フラッグキャッチやボール，動き方に慣れる。 ○ チームの仲間の特徴をつかむ。 <ol style="list-style-type: none"> 1 整列，挨拶，健康観察をする。 2 本時のねらいを確認する。 	①	①	
	3	<ol style="list-style-type: none"> 3 準備運動 (ボール渡しリレー，ランキャッチ) 4 チーム練習 (①フェイク②ブロック③パス) 5 作戦タイム 簡単な作戦を立てて，ポジションを決める。 		②	②
	4	<ol style="list-style-type: none"> 6 リーグ戦1 (2対1，3対1) 7 本時の学習を振り返る。 8 整理運動，片付けをする。 	③		①
なか 2 × 3	5	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習してきた技術を生かして，チームに合った作戦を考え，練習する。 ○ 練習した作戦をゲームで試し，その結果を反省して作戦を修正する。 <ol style="list-style-type: none"> 1 整列，挨拶，健康観察をする。 2 本時のねらいを確認する。 3 準備運動 (ボール渡しリレー，ランキャッチ) 		②	③
	6 (本時)	<ol style="list-style-type: none"> 4 作戦タイム チームのよさを生かした作戦を立てる。 5 チーム練習 自分のポジションの役割を理解し，その動きを練習する。 チームで立てた作戦を練習ゲームで試す。 	①	③	
	7	<ol style="list-style-type: none"> 6 リーグ戦2 (3対2) チームで考えた作戦を実際のゲームで試す。 7 本時の学習を振り返る。 8 整理運動，片付けをする。 	②		②
まとめ	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ フラッグフットボール大会 ○ 自分たちで考えた作戦を生かしながら，ゲームを楽しむ。 <ol style="list-style-type: none"> 1 整列，挨拶，健康観察をする。 2 本時のねらいを確認する。 3 ボールを使って，準備運動をする。 4 トーナメント戦のゲームを行う。 5 本時の学習を振り返る。 6 整理運動，片付けをする。 		③	③

6 本時の学習

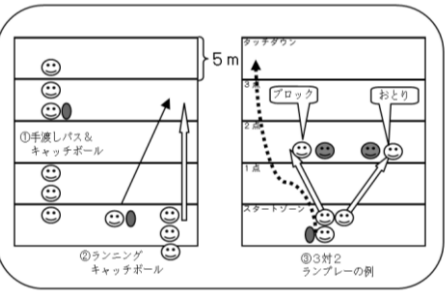
(1) 本時の目標

- 励まし合ったり教え合ったりし、コミュニケーションをとりながら楽しく運動しようとする。
(運動への関心・意欲・態度)
- 自分や友達の考えを基に作戦を考えて、練習やゲームで試すことができるようにする。
(運動についての思考・判断)

(2) 準備・資料

ボール、フラッグ、作戦ボード、コーン、ホワイトボード、学習カード、お手本カード、掲示資料

(3) 展開 (6/8)

	学習内容・活動	指導上の留意点	評価の観点・方法
はじめ 8分	1 整列，挨拶，健康観察をする。 2 本時のねらいや学習の進め方を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">めあて チームの作戦を生かして，ゲームを楽しもう！</div> 3 チームごとに準備運動をする。 ・ハンドパスリレー ・キャッチボール 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身支度の確認と健康観察を行う。 ・ 活動の場の安全やけがの防止について十分に説明する。 ・ 励まし合ったり教え合ったりしながらコミュニケーションをとり，楽しく運動に取り組ませる。 	<態度①> <ul style="list-style-type: none"> ・ 励まし合ったり教え合ったりして，コミュニケーションをとりながら楽しく運動しようとしている。(観察)
なか 30分	4 作戦に応じたチームごとの練習 (1) 作戦ボードを使って動きを確認する。 ① ラン及びパスプレーの選択 ② 自分の動き，味方の動き (2) ゲームをイメージしながら作戦の練習を行う。 5 リーグ戦 (3対2) ・ 4チームが2チームずつ2カ所のコートに分かれ，自分たちで審判をしてゲームを行う。 ・ 作戦タイムは30秒 ・ パス攻撃は1回のみ ・ 3回の攻撃で攻守交代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時の練習や試合でうまくいったことや失敗したことなどを思い出すよう助言する。 ・ 自分たちの作戦をチーム全員が理解できているか作戦ボードで確認できるようにする。 ◇ 個別に声をかけ，運動に自信がない児童の得意なところをチームが見つけやすいようなアドバイスをする。 ・ かけ声や友達への声かけなどよい点をほめるようにする。 ・ ルールやマナーを守り，楽しくゲームができるようにする。 ・ 全員が参加して意見が言えるようリーダーに注意を呼びかける。 ◇ 自分の動き方が分からなくなったら，「お手本カード」を見るよう助言する。 	<思考・判断③> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分や友達の考えを基に作戦を考えて，練習やゲームで試している。(学習カード・観察)
まとめ 7分	6 本時の学習を振り返る。 ・学習カードに記入する。 ・友達のナイスプレーやフェアプレーを発表する。 7 整理運動，片付けをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の学習で作戦が成功したことを取り上げて紹介する。また，友達のよいところを紹介できるようにする。 ・ 次時の予告をし，期待をもたせる。 ・ 痛めたところはないか体調を確認しながら，ストレッチできるようにする。 	

◇は努力を要する状況にある児童への手立て